



新地町図書館 こんげつ 今月のおすすめ図書



8月15日号

*紹介文は TRC MARC より引用



『うどん対ラーメン やきそばの逆襲』

田中 六大 // 作 (講談社)

どちらがうまいかをめぐる激闘のすえ、固い絆でむすばれたうどんとラーメン。だがある日、何者かにラーメンがおそわれ、うどんが公園に呼び出される。そこに現れたのは…。国民食頂上決戦シリーズ第2弾。

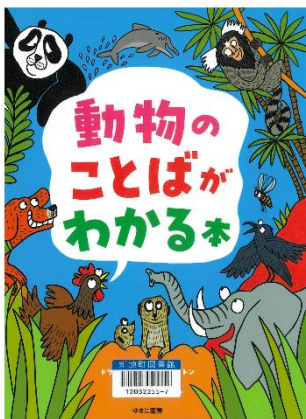
幼児(0～5歳)から

『どうして学校に行かないといけないんですか?』

神戸 遙真 // 作 カシワイ // 画 (文研出版)

仮想空間が発達した近未来。現実には居場所がない主人公・ゆんは、不登校の少年少女が集う仮想空間に参加するが…。不登校になった子どもたちの一人語りを通して、10代のリアルな悩みや苦しみが見え隠れする新感覚ミステリー。

小学校高学年から



『動物のことがわかる本』

ドクター ニック クランプトン // 作 エイドリアン バーマン // イラスト

いで さとみ // 訳 (ゆまに書房)

いろいろな動物たちの鳴き声、点滅する光、ポンポン・トントンと鳴らす音、けたたましい騒ぎや、雷のようにひびく声…。それらはどんな意味なんだろう? 動物たちのことが理解する方法を教えてください。一冊。

小学校中学年から

『小学生の究極の自学ノート図鑑 2』

森川 正樹 // 著 (小学館)

自分の好きなことをノート見開きでまとめる「自学」。小学 1～6年生の自学ノートを構成タイプ別にカラーで紹介する。コピーして使えるメニュー、保護者・指導者向け手引きあり。

小学校から

